



Attila Fazekas
magyar festőművész

Happy
Valentine's Day

Best wishes from
Attila Fazekas

http://www.attilafazekas.com
http://www.attilafazekas.com

JEWEL



プリンシバル

目 次

P-5 MEX
EX103-AD1



AT THAT
TIME I
WAS...

Student Council Other

Knock
Knock

DO YOU
THINK
ABOUT IT
NOW...

ANSWER

卷之三

THREE
PAGES

Радио-студия
СИНЕМА,
МУЗЫКА
и КИНО.

1

WILCOX,
MICHAEL
JUN.

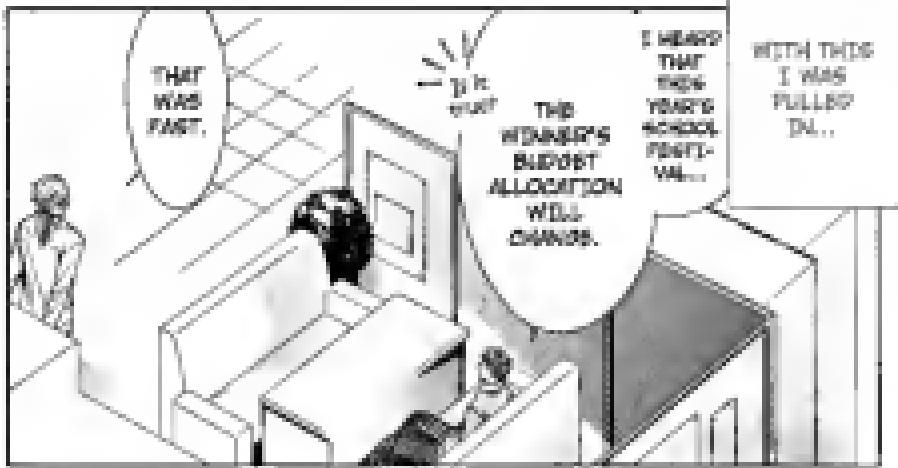
SOMEHOW
I THINK
I WAS
INVITED...



100

1000000





DO YOU
LIKE
THIS?

AKAKINOTANE

EH?

WELL ...

Here
you go

I LIKE
THOSE
TOO.

THEN, YOU
SHOULD
HAVE JUST
BOUGHT
ONLY
PEANUTS
FROM THE
BROTHA
KING.

I THINK
THAT'S WHAT
WE CALL
EFFICIENCY.

I LIKE
PEANUTS.

IT'S LIKE
DECLAR-
ING THAT
I LOVE
SAKE.

DRY
FISH
AND
SAKE

PRESIDENT,
AREN'T YOU
EATING ONLY
PEANUTS SO
FAR?



IT'S THE TASTE OF
THE KAKINO-TANG.



IT'S NOT THE
PROBLEM OF
EFFICIENCY.



I
LIKE
IT.



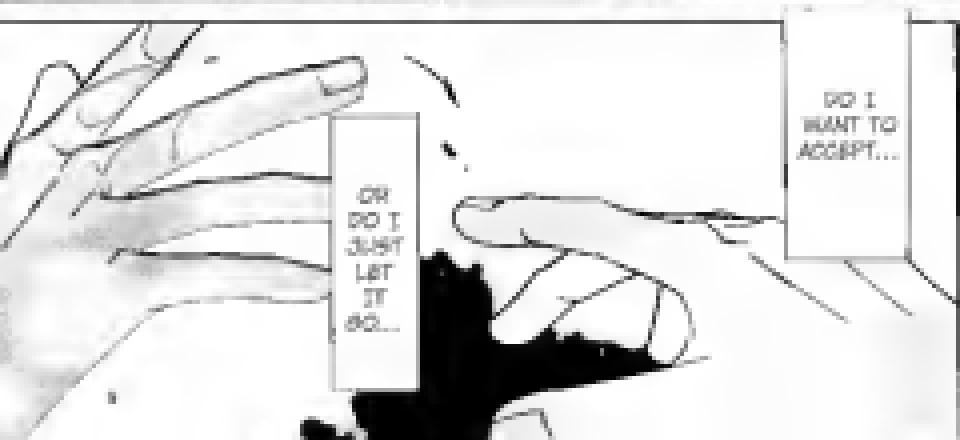
KISS



SUCK



WOW





I DON'T
KNOW...
SO...

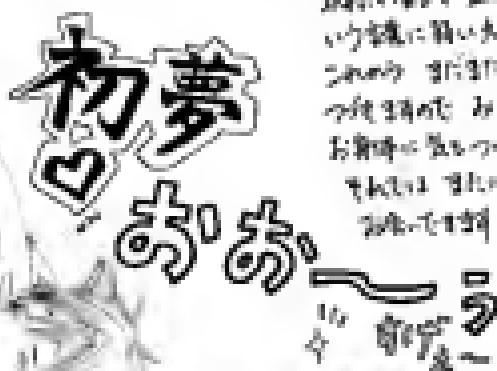
CAN'T BE
HELPED

I'LL JUST
TRY TO GO
ALONE
WITH IT.

⑨ フィントと ベンフォメ

• 100% 有機棉

「千萬別，」L·G·H·H·「你會害死我。」



4



2024八月 考古学

Page 107

九九归一微乾坤

2006年12月26日 読書会 第4回
主催者：吉川久美子（吉川久美子「吉川久美子」）

Special Thanks

この度はお買い求めくださいまして、ありがとうございました。

こんなものは、御用物です。

様子を察してから随分多く小遣を掏出していませんが、随分なことに今回の本にも参加することができませんでした。トークだけ題を巡してしまい恐縮ですが、皆様には丸添AOI 個人誌として本当にお手元に置いて可愛いがっていただけると嬉しいです。

ちなみに勘名の「プリンシバル」は、『もっとも重要な人』という意味でつけました。フレンチ用語では女性の生後をブリマドンナ（=ブリマ・フレリーナの母）と言うのに少し、男性の第一御嬢手をプリンシバルと言らうそうです。男性が王子役を多く演じることに也深んでいるのだととか、王子様という言葉にめっぽう無い風にとっては、なにやらありがたくもたまらない勘名になった趣様です。

王子様といえば、「薔の王子さま」（サン＝タグジュベリ）という有名な童話がありますよね。実は私の本棚には、この無い童話が何冊も並んでいます。きっと見たところソフトカバーの小さいサイズの本が八冊とハードカバーが四冊もあります。机の引き出しを開けて奥のほうを探してみれば、もう一冊くらい見つかるかもしれません。というのも、私はこの本を書店で見つけるたびに必ず手にして、同じ本を何冊も持っているにもかかわらず、どうにもこうにも買いたくてたまらなくなってしまうのです。

「この書店には、確か、右側の壁面のコーナー付近にあの王子がいたはずだから壁面ないように左回りをしなくていいね。いつもいつも王子の甘い説教に負けていたら、いつかうちの本棚が『薔の王子さま』だけでいっぱいになってしまうもの」などと、壁面のショーケーションまでして用心しているのに、ああ、遠くからでも判別できるようになってしまった自分の听力が怪い！ あの隠しそうな目をした王子を確認してしまえば、もう重ねとは無關係に気が動いていき、おもむろに本を手に取ったが最後『うーん、本棚が王子だらけでも悪くないんじゃないかなあ、むしろいいような……っていうか、苦悶らしいのだ！』と、あっと言う間に新しい本をレジに持くはめにむるわけです。

あ、お隣はもちろん好書で、頻りに見ていますが、それ以上に「王子」と

いう高麗の書は、平風。その存在の証言は、もう何をかもにまといつていて、どうにも説得ない點なのでした。

だからと言って、この「ブランシバル」を問題も買ってくださいという意味ではなく、私の担当は「王子ラブ」な人がいるのかなあと、問題意識中です。

さてと、小説のお話を少しだけ。現在、書きかけの作品は五年あります。必ず一本目。この本に載る予定だったのは、兄弟もので年の差ものでした。一回り以上上の姉れい先が、主人公の胸を震動させるお話です。

二年目は、後宮センシティブコメディーです。王子様もの。明治の人は本物の王子様だったという高校生の後が、初恋を経験させるお話。年の差と身分違いのティストもちょっとあります。メインは後方でのお記載用です。九つ上の姉の王子様が優しいです。

三年目は、老護士の角をそのおなじ、早紀ちゃんのお話。以前、予告をした本がお見合いでなくてすみません。もう少ししなのか、迷いのか。

内野のほうは、たとえ原稿がどんな目にあっても、絶対のロマンティックな胸元は壊れてないはずだと想うのです。

四本目は、決して思おているわけではない、白石サユリさの「運命のひと」。

最終の五年目は、突然、筋肉の張綻らしさを感じた見たくなって書きだした「筋肉もの」です。筋に運動部の先輩と後輩の恋のお話なのですが、なんとかこれ生ひますにもむき直しいラグビー部が舞台なので、筋肉でもまちまちの人がお読みかもしれません。

なんとか序文にもならない内容混じゆ合合になってしまい書いたけれど、こうして並べてみると、私にとって大切な作品ほど長く平風に置いてしまっている気がします。せめてこれだけは…と、優しいような優しくもしいような気持ちで胸を寄っているお姫が無事に恋愛上上がった際には、喜々先にご報告をさせてください。

それでは、次の作品でお会いできる日まで、優様、どうぞお気張でいらしてください。

「プリンシバル」

発行日: 2006. 12. 30

発行: JEWEL

◎ 著: プリンティスパブリタージョン

通販番: 7264-0024

子供の本屋店販番号461-1-204

原 絵

著 著・西野恵美

原 絵丁: 絵丁: 絵丁本店販賣部で販賣いたします。



プリンシバル



J E W E L

篠 稲穂

九条 AOI

JEWEL

ATTRACTIVE *magazine*

Am. Kajou
Jewel
Savoir-vivre

Scanner: yurukash
Translator: Arie
Cleaner: TrungK
Editor: Shou-wei
QC: Chiehku / Kashikawa
Graphics: cyrus